

【学術研究、専門
技術サービス業】

遺伝子解析

株式会社VEQTA

遺伝子解析・診断技術をベースに 畜産生産者支援 ペットの健康生活支援

■企業プロフィール

〒792-0060
愛媛県新居浜市大生院260-8
TEL/0897-47-3739
設立/平成26年8月
資本金/5,040万円
(資本準備金含まず)
事業内容/畜産DNA解析・
ペットの疾患検査・技術品質コンサル
ティング
http://www.veqta.jp
f_tawara@veqta.jp

■社長プロフィール

俵 文利
1961年生まれ。愛媛県出身。
1983年に松下電器産業株式会社
(本社)に入社。2014年に退職
して(株)VEQTAを創業。現在に
至る。
座右の銘は“守破離”
趣味はゴルフ。

- スローガン
家畜生産・ペット医療を遺伝子レベルで
トータルサポート
● 大手にはできないコンサルティングで畜
産法人の課題を個別に解決する
● オリジナル製品・サービス
畜産・ペットのDNA型判定および遺伝
病の診断とサポート
● 生物遺伝学の愛媛大農学部教授、動物疾
患権威の日本大学教授、パナソニック研究
所OB4名によるジョイントベンチャー



俵 文利

代表取締役
Fumitoshi Tawara

積極的な遺伝子解析の活用でブランド価値向上の一翼を担う



遺伝子解析とその応用による 新しい遺伝子診断ビジネス

動物のDNA検査及びアレレルギー検査を
主に愛媛大発ベンチャーとして事業拡大推
進。

国内飼い犬の約30%が何らかの遺伝性疾患
に侵されているとされている。

早期発見によつては、治療可能な疾患もあ
る。愛媛県獣医師会とのタイアップにより、
愛犬のQOL(生活の質)を高める検査・治
療までのワンストップ化サービスの提供を
行う。

遺伝子パターンで生産を管理 育種価値と安全性を向上させる

養豚生産現場では、2回以上の種付けによ
る種の劣化防止や、1度に10頭以上産ませた
い、良質な肉質の豚を生産したい、伝染病を
防止したいなどのさまざまな要望がある。そ
こで、あらかじめ遺伝子を解析することで、

多産・安産育種、個体選別による生産性の確
保、ブランドの育成・維持に役立てることが
できる。さらに、生産時に遺伝子パターンで

管理することによつて、安定的に遺伝子形質を発現させることも可能。疾患の早期検出による未感染豚早期隔離、感染豚による損失の低減などを実現させた。またペット分野では

は大学動物病院連携により、大手ペットショップブリーダー、ペット保険、飼い主を連携させ、大学のリソースを含めて活用することでDNA解析による血統の診断、遺伝病の早期発見・治療支援などを行う。

腸内細菌は人だけでなく、コミュニケーションのとれない犬や猫にとつても、健康をはかる重要なバロメーターになっている。

今までは、腸内に数百兆とも言われる細菌をすべて調べることは不可能だった。次世代シーケンシングのテクノロジを使い、腸内にいるすべての細菌のすべての遺伝子を解析することが可能になり、これら遺伝子を調べると、どんな細菌がどのくらい腸の中に住んでいるのかわかる。

こうした腸内細菌の種類やバランスを調べることによつて、ペットのストレスの度合いや、免疫力を測定でき将来に渡る健康リスクまでの予想が可能となってきた。腸内細菌叢は、犬猫種、雌雄、年齢、食生活、環境(屋外飼育なのか屋内飼育なのか)などによつて違いがあり、これらの要因によつて、健康度が影響を受けることがわかってきた。

同社はこうした犬や猫の腸内細菌叢を検査し、食生活や生活習慣の提案を行い、病気になるためのサポートサービスに取り組んでいる。

病気になるためのペットの生活を提案し、「ペットと人とのつながりを、もっと深く、もっと笑顔に満ちたものに」を実現するために挑戦し続ける。